2021 年 11 月 12 日

報道関係各位

認定特定非営利活動法人 経営支援 NPO クラブ

次世代育成支援活動

夢ある若者たち！ 今の世界、未来の世界はどうなる？

実務の達人が「サイエンスアゴラ 2021」に参加

認定特定非営利活動法人 経営支援 NPO クラブ（事務局：東京都千代田区、理事長：助川英治、以下「NPO クラブ」）は 11 月 3 日（水・祝）、国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）が主催する日本最大級の科学と社会をつなぐオープンフォーラム「サイエンスアゴラ 2021」に参加し、若者たちと“夢ある未来”についてオンラインで語り合いました。

「サイエンスアゴラ」(science agora) の「アゴラ」(agora) とは、古代ギリシア語で「広場」の意味。つまり、サイエンスアゴラは「あらゆる人に開かれた科学と社会をつなぐ広場」の総称で、文部科学省所管の JST が 2006 年から毎年 11 月に開催しています。例年、異なる分野・セクター・年代・国籍の様々な人たちが集い、多様な価値観を認め合いながら、社会における科学技術のあり方について対話・協働する場になっています。

NPO クラブも次世代育成支援活動の一環として 2014 年に初めて参加し、多彩な経歴を持つ企業 OB によるワークショップ「実務の達人～学校と社会と仕事のつながりを話そう」が大好評を博しました。以来、同フォーラムに毎回参加しており、“異彩を放つ常連”として注目されています。

▲ 2019 年のサイエンスアゴラ。
NPO クラブのブースの様子。

今年の「サイエンスアゴラ 2021」は 11 月 3 日から 7 日（日）にかけ、オンラインで実施されました。これまで以上に「対話」を重視した今回のテーマは『Dialogue for Life』。

これに対し、NPO クラブは『**実務の達人たちの知恵をヒントに夢ある未来を考えましょう**』と題する企画を実施し、3 日の 17 時～ 19 時の 2 時間にわたり、助川英治理事長をはじめとする 5 人の達人たちが来場者 47 人とオンラインを通じて対話しました。

▲登壇者した 5 人の達人たち（上中央：助川理事長）。

「夢ある君たち！　今の世界、未来の世界、どうなっていくんだろう？」

世界で多種多様な仕事を経験し、実務を成功させてきた達人たちの問いかけに正面から向き合い、真剣に考え、討論した若者たちから、「今何をするべきか、これからどう行動するべきかヒントをもらった」「前に一歩踏み出す気持ちになれた」といった反響の声が続々と届いています。

NPO クラブは「中小企業の販路開拓支援」とともに、「次世代育成支援」も活動理念の一つに掲げており、「サイエンスアゴラ」への参加以外にも小中学生向けの土曜学習応援団活動、高校生向けのキャリア教育の相談・支援、大学・大学院向けのリレー講座・ワークショップ・インターンシップ紹介などに取り組んでいます。

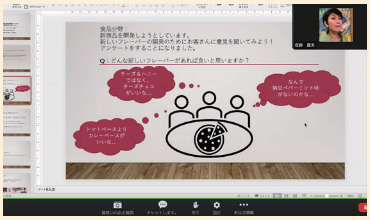
NPO クラブは 2002 年に設立され、来年 10 月に設立 20 周年の節目を迎えます。これからも実務経験豊富な“人財”たちの経験や知識、人脈、情報収集力をフルに発揮し、学校と社会の橋渡しとしてのキャリア支援活動をさらに推進してまいります。

◎経営支援 NPO クラブ「サイエンスアゴラ 2021」ワークショップ 概要

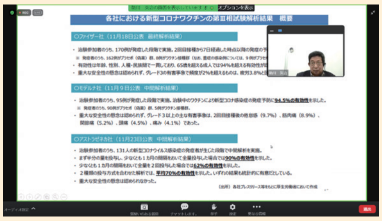
日　時　　11 月 3 日（水・祝）／ 17：00 ～ 19：00
※オンライン開催、聴講料無料（事前登録制）。

テーマ　　『実務の達人たちの知恵をヒントに夢ある未来を考えましょう』

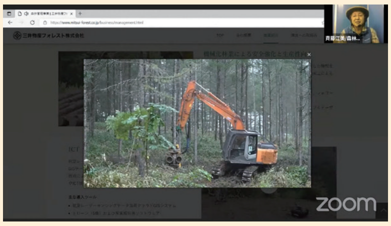
登壇者 5 人の出身企業＆主な内容



▲ボストン コンサルティング グループ OG「データサイエンスって？」



▲味の素 OB「医薬開発のポイント」



▲三井物産 OG「日本の森林と林業」

▲トヨタ自動車 OB「自動車を取り巻く 100 年に一度の環境変化」

▲明電舎 OB「続ける勇気！プロジェクト・エンジニアリング推進から学んだ教訓」

※ 5 人の登壇者については、Youtube のサイエンスアゴラのサイト（https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/2021/）からご覧になれます。

<本件に関する問い合わせ先>
認定特定非営利活動法人 経営支援 NPO クラブ
広報チーム 担当：井料、宇川　TEL:03-5577-6785
https://www.ka-npo.com/